

百貨店e マーケットプレイス

◆情報提供サービス◆

売上情報閲覧ツール (売上情報閲覧照合ツール) オペレーションマニュアル

目次)

1. 売上情報閲覧ツール概要
2. 動作環境について
3. 売上情報閲覧ツール操作説明
4. 自社集計データファイルフォーマット

※本ツールは「百貨店 e マーケットプレイス」をご契約されたお取引先様に限り、
無償提供しております。

全てのパソコン上で動作保証するツールではありません。ご了承ください。

1. 売上情報閲覧ツール概要

【はじめに】

売上情報閲覧ツールをご使用いただきありがとうございます。

本ツールは百貨店 e マーケットプレイス(以下、百貨店 eMP)の提供する売上情報データを、パソコン上で集計・照合するための Excel マクロです。

本ツールの使用には百貨店 eMP の情報提供サービスをご契約していただく必要があります。

【ツールの概要】

百貨店 eMP 情報提供サービスからダウンロードされた百貨店 eMP 売上情報データ (CSV ファイル) を読み込み、Excel ファイルを作成します。また、提供される百貨店 eMP 売上情報データと、自社で計上したデータ (あらかじめ規定の形式で CSV ファイルとして作成されたもの) を突合し、差額を計算します。

2. 動作環境について (推奨)

【必須アプリケーション】

Microsoft Excel2010/2013

Microsoft Windows Common Controls2 6.0 (SP4)

【動作環境】

(32bit)Windows7/8.1

【ファイル構成】

d2s_uriage_e2013w7.xls 売上情報閲覧ツール本体(Excel ファイル)

(売上)オペレーションマニュアル.pdf マニュアル(PDF ファイル)

【その他】

本ファイルの作動には Microsoft Windows Common Controls2 6.0 (SP4)が必要です。

ランタイム及び ocx は、Vector (<http://www.vector.co.jp/>) など入手できます。

3. 売上情報閲覧ツール操作説明

【操作手順概要】

売上情報閲覧ツールは、

(1)百貨店 eMP 売上情報ダウンロードファイルを読み込む。

(2)自社計上データを読み込む。

(3)差額を突合する。

という、3段階の手順を踏みながら利用します。

3. 2 百貨店 eMP 売上情報データファイルの集計

3. 2. 2 売上情報ダウンロードファイルの集計

3. 2. 2. 1. 概要

百貨店 eMP 売上情報ダウンロードファイルを保存してあるフォルダから、指定期間内の売上日のデータを読み込みます。このブックには、データファイル内にある分割された伝票を、合算して一行に纏めた集計シートを生成する処理を行います。

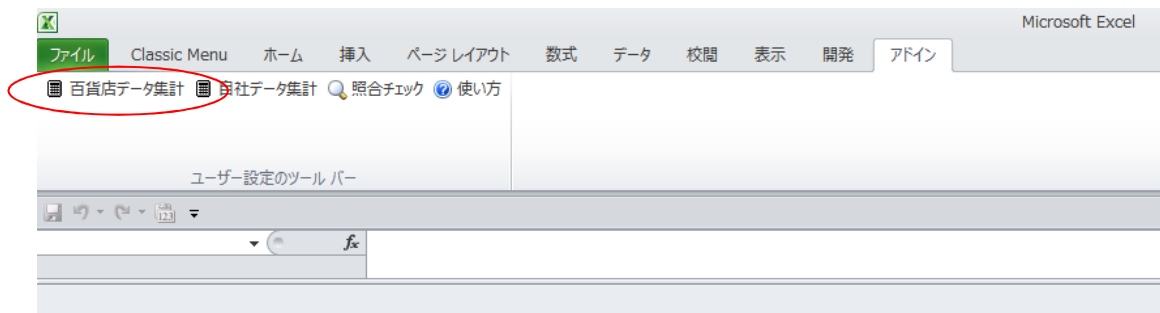
3. 2. 2. 2. 手順の流れ

- ① 『百貨店データ集計』 ボタンを押します
- ② 集計したい売上日の期間を、初日(From)、最終日(To)の二種類で指定します
- ③ 集計したい売上情報ダウンロードファイルの保存されているフォルダを指定します
- ④ 指定された期間の売上日の売上情報が表示されたブックが生成されます

3. 2. 2. 3. 手順詳細

① 【集計開始】

『百貨店データ集計』 ボタンを押す



② 【集計売上日範囲指定】

集計したい売上日の期間を、初日、最終日と二種類、それぞれカレンダーから選択します。

(A) From : 集計したい売上日の初日

(B) To : 集計したい売上日の最終日

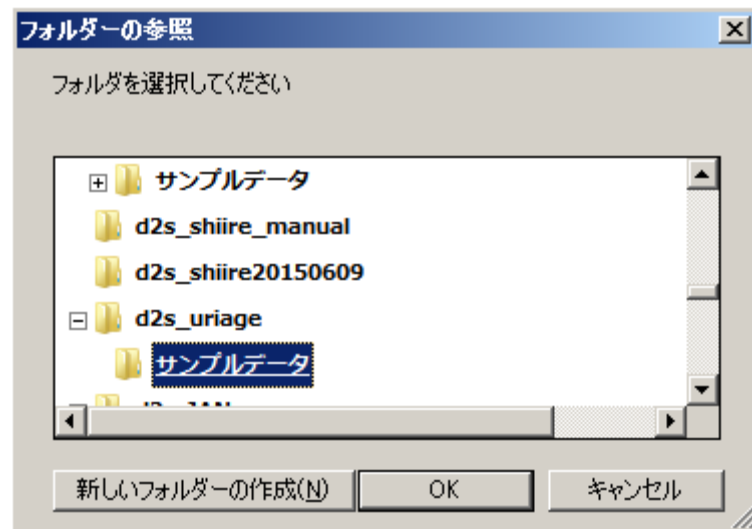


※期間を直接クリックし、キーボードの矢印キーにて期間指定することも可能です。

② 【集計対象フォルダ指定】

集計したい売上情報ダウンロードファイルが保存されている、フォルダを指定します。

売上情報ダウンロードファイル以外は、読込まれません



④【集計終了】

指定期間内の売上日の売上(売上日)データが読込まれ、このブックが表示されます。

- 明細シート名 : 売上(売上日)ダウンロードファイル内の百貨店店舗-売場部署名

Book1 - Microsoft Excel

ファイル Classic Menu ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

百貨店データ集計 自社データ集計 照合チェック 使い方

ユーザー設定のツールバー

A1

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1		《2013/02/28~2016/03/28 日本百貨店グループ実績集計表》								
2		日本橋店-紳士服売り場2222222								
3	日付	曜日	取引条件コード	取引条件コード	取引条件コード	取引条件コード	売場金額			
4			555555	666666	777777	888888	百貨店	自社計上	チェック	
5	2014-03-13	木	2,558,000	1,200,000	6,000,000	3,476,000	13,234,000			
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										

日本橋店-紳士服売り場2222222 日本橋店-婦人服売り場1111111

コマンド

* 百貨店名、店舗名が同一のデータは合計され、一行になります。

3. 3 自社集計データの読込み

3. 3. 1 概要

あらかじめ、3. 2 百貨店 eMP 売上情報の集計、を実行して生成されたブックに対して、自社で計上したデータ（あらかじめ規定の形式で CSV ファイルとして作成されたもの）を読み込んで、既に表示されている百貨店 eMP 売上情報の伝票番号と、指定した自社で計上したデータの伝票番号が同一のデータについて読み込み、表示します。

3. 3. 2 手順の流れ

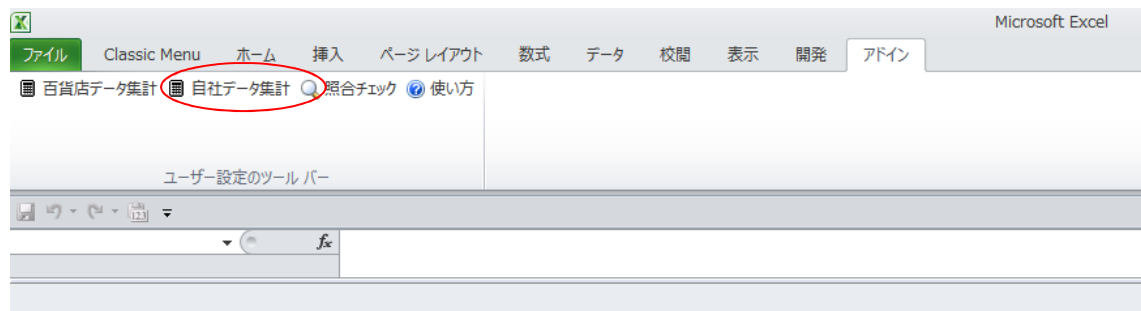
注) あらかじめ、売上データ集計を行って生成されたブックを選択し、その中の集約シート(百貨店グループ名のシート)を選択しておきます。

- ① 『自社データ集計』 ボタンを押します。
 - ② 読込む自社データファイルを選択します。
- （ 作成する CSV のフォーマットは、4. 自社集計データファイルフォーマットに記載 ）

3. 3. 3 手順詳細

① 自社データ集計開始】

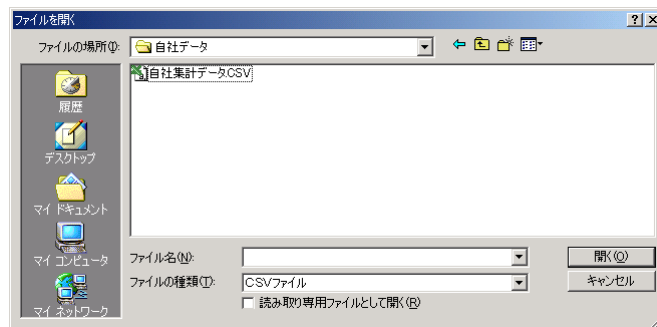
『自社データ集計』ボタンを押します。



②【自社集計データファイル選択】

自社集計データファイルを選択します。

(作成する CSV のフォーマットは、4. 自社集計データファイルフォーマットに記載)



② 自社集計データ集計終了】

売上情報データ集計と、読込んだ自社データが一致したデータが、自社集計データファイルから読込まれ、それぞれ表示されます。

Book1 - Micros

ファイルClassic Menuホーム挿入ページレイアウト数式データ校閲表示開発アドイン

百貨店データ集計 自社データ集計 照合チェック 使い方

ユーザー設定のツール バー

A1fx

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	《2013/02/28~2016/03/28 日本百貨店グループ実績集計表》									
2			日本橋店-紳士服売り場2222222							
3	日付	曜日	取引条件コード	取引条件コード	取引条件コード	取引条件コード	売場金額			
4			555555	666666	777777	888888	百貨店	自社計上	チェック	
5	2014-03-13	木	2,558,000	1,200,000	6,000,000	3,476,000	13,234,000	100000	13,134,000	
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										

日本橋店-紳士服売り場2222222 日本橋店-婦人服売り場1111111

コマンド

3. 4 照合チェック

3. 4. 1 概要

あらかじめ読込まれ、表示されている、売上情報(支払い締め日)データまたは売上情報データデータの原価合計と、自社集計データの原価を突合し、差額を計算します。その結果を、表項目「チェック」に差額の無いものは”OK”。差額のあるものに関しては、その差額が表示されます。

3. 4. 2 手順の流れ

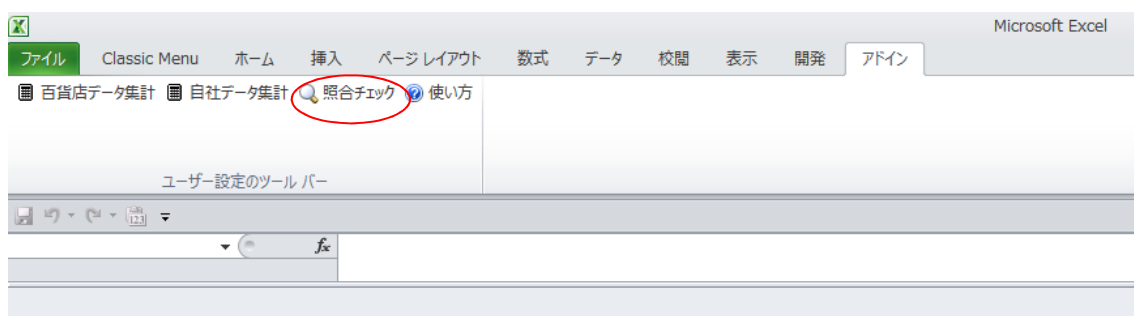
注) あらかじめ、売上(締め日)データ集計か売上(売上日)データ集計、その後の自社データ集計を行ったブックを選択し、集約シートを選択しておきます。

- ①『照合チェック』のボタンを押します

3. 4. 3 手順詳細

①【照合チェック開始】

あらかじめ集計シートを選択し、表項目「百貨店名」～「原価」まで、読込まれていることを確認します。その後、『照合チェック』ボタンを押します



②【照合チェック終了】

各列ごとの表項目「百貨店」と、「自社計上」と突合し、差額が計算されます。「チェック」表項目に結果が表示されます。

計算式) 各行の、表項目「百貨店」の値 - 表項目「自社計上」の値

- ・ 差額なし の場合、OK と表示されます
- ・ 差額あり の場合、差額が表示されます。

Book1 -

ファイル Classic Menu ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

百貨店データ集計 自社データ集計 照合チェック 使い方

ユーザー設定のツール バー

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		《2013/02/28~2016/03/28 日本百貨店グループ実績集計表》							
2		日本橋店-婦人服売り場1111111							
3	日付	曜日	取引条件コード	取引条件コード	取引条件コード	取引条件コード	売場金額		
4			111111	222222	333333	444444	百貨店	自社計上	チェック
5	2014-03-13	木	2,564,000	1,190,000	584,000	4,990,000	9,328,000	300000	9,028,000
6	2014-03-14	木	2,558,000	1,200,000	6,000,000	3,476,000	13,234,000	13,234,000	OK
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									

日本橋店-紳士服売り場2222222 日本橋店-婦人服売り場1111111

コマンド

4. 自社集計データファイルフォーマット

4. 1 概要

売上情報閲覧ツールで読込む、自社集計データファイルのフォーマットです。
項目数が一致しない場合、読込むことができません。

4. 2 ファイルの注意点

自社集計データファイルを作成する上での注意点です。

- ・ 自社集計データファイルの拡張子は、必ず CSV にして下さい。（例：xxxxx.CSV）
- ・ カンマ “,” 区切りの CSV ファイルで作成して下さい。

4. 3 ファイルフォーマット

No.	項目名	桁数	百貨店 eMP 売上情報 とのマッチング Key	項目属性
1	売場コード	(制限無し)		文字列、又は数値
2	売場名	(制限無し)		文字列、又は数値
3	売場コード	(制限無し)	Key	数値のみ
4	店舗コード	(制限無し)	Key	数値のみ
5	百貨店コード	(制限無し)		文字列、又は数値
6	売上日	(制限無し)	Key	文字列、又は数値
7	売上金額	(制限無し)		数値のみ